

令和3年度防災の取組（新規項目）について

1 コミュニティ防災人材プログラムへの参加

大阪市立大学都市防災教育研究センター（CERD）が住之江区役所と協働で実施しているコミュニティ防災人材育成プログラム（※）の他区への実証として、東住吉区、西成区とともに当区もプログラムに参加させていただいています。

当区においては職員及び防災士取得者のうち有志の方（合計9名）に参加していただいております。学んだ内容を防災力の向上につなげていきたいと考えています。

※コミュニティ防災人材とは地域コミュニティをはじめ、多様なコミュニティにおいて防災に積極的に取り組み、自身だけでなくコミュニティのメンバーへの防災の意識向上、スキルアップを促進する人材です。

このプログラムにおいて、基礎的な防災の知識から、防災に関連するファシリテーションやゲームの手法、ICT や SNS の活用を学びます。

【プログラムの実施日時及び内容】

〈第1段階〉

e-ラーニングにより各自受講

- ・地震のメカニズムや種類、避難行動 等
- ・日本の国土の特徴と風水害、気象現象、避難行動の考え方 等

〈第2段階〉

- ▶ 8月22日（日） 9時30分から15時（オンライン開催）
 - ・まち歩き事前学習、コミュニティ防災人材の基礎講座等
- ▶ 8月23日（月）から9月24日（金）
 - ・各自まち歩き
- ▶ 8月29日（日） 10時から15時（オンライン開催）
 - ・災害対応訓練ゲーム
 - ・コミュニティに最適な防災アクションを考えよう 等
- ▶ 9月25日（土） 10時から12時（大阪市立大学）
 - ・まち歩き振り返り学習

〈第3段階〉

- ▶ 12月5日（日） 13時から17時（区役所）
 - ・コミュニティ防災人材に必要なスキルを身につけよう 等（防災ゲーム、リスクコミュニケーション、防災訓練等）
- ▶ 12月19日（日） 13時から17時（区役所）
 - ・ロールプレイ災害対応演習 等